



山川中学校だより

自律 親和 創造

第2号

令和7年5月26日(月)

文責：谷 陽子

木々の緑が濃くなるとともに、山川中学校での学校生活も軌道に乗ってきました。

1年生は、教科担任制の授業にも慣れ、部活動にも本格的に参加し始めています。授業中、真剣なまなざしで学びに向かう生徒がいる一方で、どこことなく疲れの見える生徒もいます。新しい人間関係や難しい授業にとまどうこともあるでしょうし、「思っていた中学校生活と違って」と感じている生徒もいるようです。

また、急に暑くなってきて、体調を崩しやすい時期でもあります。早寝・早起き・朝ごはんなどの規則正しい生活を心がけ、無理をしすぎず、ゆったりとした気持ちで日々を過ごしましょう。中学校生活は、まだ始まったばかりです。

3年生は、第1回自己診断テストを終え、卒業後の進路に向けて日々、自分を高める努力を重ねています。『SLAM DUNK』に登場する安西先生の「あきらめたらそこで試合終了ですよ……」という言葉のように、難しい学習にも挑戦し、「わかった!」という手ごたえを1つでも多く得られるよう、粘り強く取り組むことが大切です。高校の体験入学のお知らせも届きはじめです。「今」の積み重ねが未来の選択肢を広げていきます。自分の思い描く進路に向けて、一步一步進んでいきましょう。

2年生は、先日、沖縄へ修学旅行に行ってきました。初めて飛行機に乗るなど、初めてづくしの体験でしたが、「沖縄探検の旅! 学びと遊びの冒険 ~平和の大切さを知り、沖縄文化を体験しよう~」というテーマのもと、さまざまな貴重な経験を重ねることができました。

中でも、戦後80年を迎える沖縄での平和学習は、これからの社会を生きていく皆さんにとって、生涯心に残しておいてほしい大切な学びとなりました。平和祈念公園で行った平和集会では、代表生徒2名が自ら考えた「平和宣言」を読み上げました。ここにその全文をご紹介します。

【平和宣言】

沖縄の修学旅行での平和学習にあたり、私たち山川中学生は、平和学習で命の尊さや平和の大切さを学んできました。

今年は、沖縄戦が終結して80年を迎える節目の年です。沖縄戦で亡くなられた方、犠牲者、体験者の悲しみや恐怖は永遠に消えません。

この悲惨な沖縄戦を二度と繰り返さないために、私たちは、平和学習に努めます。そして、差別的な言葉や暴力的な表現を使わずに、心温まるあいさつや会話を心がけます。

この地球に生きる全ての人々が、恐怖から解放され安心して暮らせる世界を目指しましょう。

最後に、沖縄戦で亡くなられた方へ追悼の意を表し、平和宣言を終わります。

2025年5月20日

世界の平和と自分たちの生活がつながっていることを意識した、素晴らしい宣言文です。平和を願う素直な言葉の中に、大きな希望を感じました。

学校の様子を紹介します。

4月20日(日) PTA参観日(公開授業・学年部会)



多くの保護者の方にご来校いただき、生徒たちの様子を見ていただきました。緊張しながらも、生徒たちは楽しそうに学んでいました。

6月12日には、オープンスクールを予定しています。4月から成長した姿を、ぜひご覧ください。

4月30日(水) 除草作業

学校運営協議会委員の方を中心に、校庭や土手の草を草刈り機で丁寧に刈っていただきました。午後には、生徒の皆さんも除草作業を頑張ってくれました。しかしながら、雑草の勢いは容赦なく、現在、また、広がりつつあります。



5月2日(金) 避難訓練

地震を想定して、避難訓練を実施しました。前日の雨で運動場がぬかるんでいたため、避難場所を体育館に変更して行いました。

5月7日(水) 食育講座



吉野川市学校給食センターの方が来校され、給食時間に、3年生の教室で、カルシウムの大切さについて話をしてくださいました。成長期におけるカルシウムの重要性を知り、今のうちから健康な体づくりを意識しましょう。

5月14日(水) 高校調べ(発表会)

3年生は、進路選択の参考にするため、各班で高校について調べ、プレゼン資料を作成して発表しました。高等学校は義務教育ではないため、学校ごとに特色があり、3年間で学べる内容も異なります。自分に合った進路を選ぶためには、主体的な情報収集が欠かせません。

